

図1 平成22年度工作部門部局別利用件数

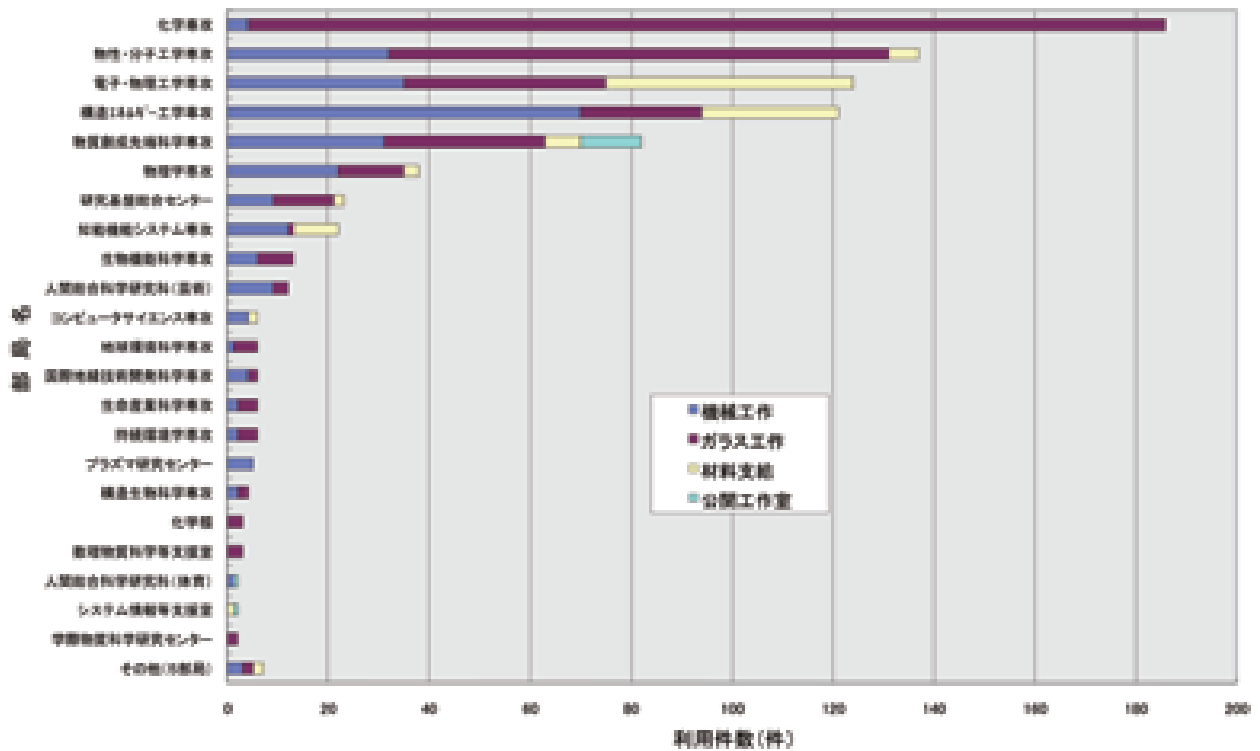


図2 平成22年度工作部門部局別利用時間

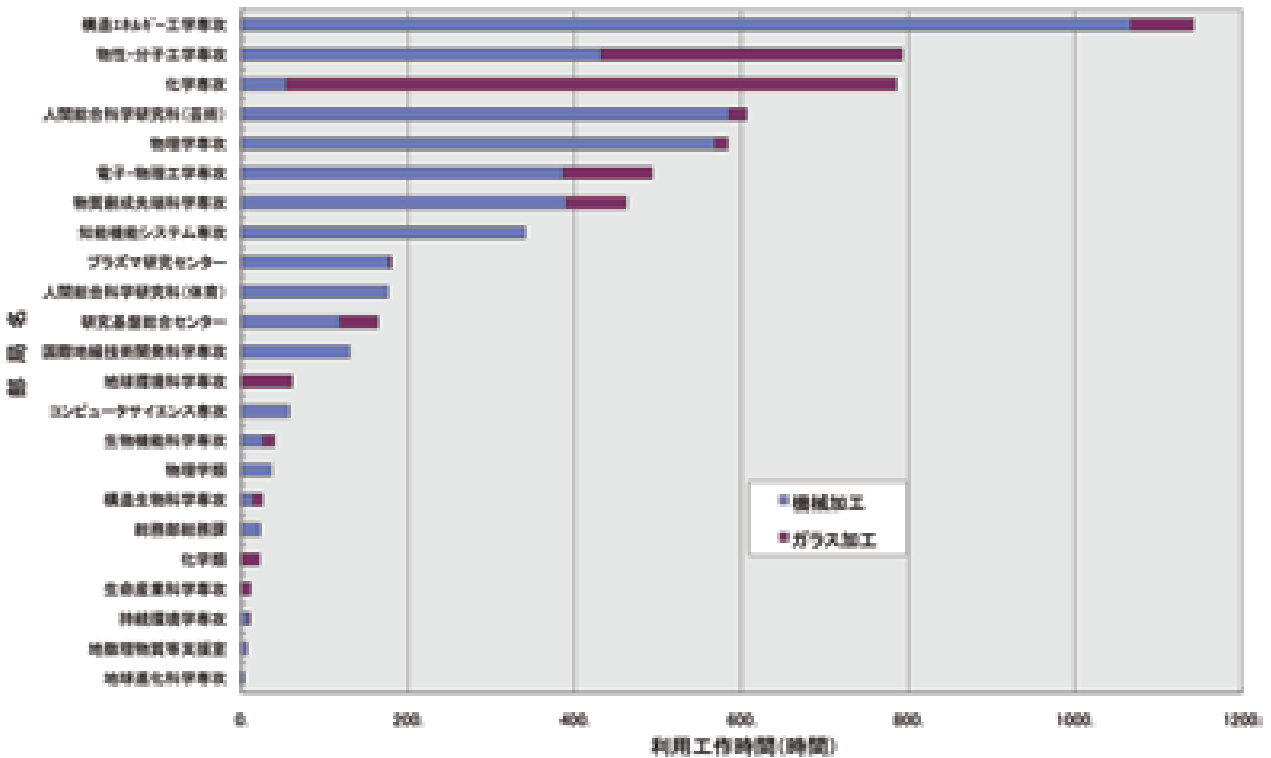


表1 最近4年間の利用状況

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
機械工作	依頼件数(件)	213	210	229	250
	消化件数(件)	227	214	218(45)	254(36)
	利用工作时间(時間)	3466	4191.5	4444	4578.7
ガラス工作	依頼件数(件)	394	428	452	432
	消化件数(件)	409	426	443	440
	利用工作时间(時間)	1441	1283	1246.5	1567.5
合計	依頼件数(件)	607	638	681	682
	消化件数(件)	636	640	661	694
	利用工作时间(時間)	4907	5474.5	5690.5	6146.2
材料支給件数		121	131	87	108

※カッコは特急処理件数

表2 最近4年間の公開工作室利用取得者数と利用状況およびガラス工作講習者数

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
機械工作	取得者数	13	11	14(19)	3(27)
	利用件数	22	23	26	14
	利用時間(時間)	165.25時間	88.95時間	144.9時間	40.75時間
ガラス工作講習者数		3	0	4	4

() 内人数は大学院授業による取得者数

表3 最近4年間の利用件数トップ3

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
1	物性・分子工学専攻 190件	物性・分子工学専攻 174件	物性・分子工学専攻 184件	化学専攻 186件
2	電子・物理工学専攻 122件	電子・物理工学専攻 166件	化学専攻 143件	物性・分子工学専攻 137件
3	化学専攻 120件	化学専攻 130件	電子・物理工学専攻 115件	電子・物理工学専攻 124件

表4 最近4年間の利用時間トップ3

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
1	物性・分子工学専攻 1001時間	構造エネルギー工学専攻 2246.5時間	構造エネルギー工学専攻 1206時間	構造エネルギー工学専攻 1141.5時間
2	構造エネルギー工学専攻 908.5時間	物性・分子工学専攻 799.5時間	電子・物理工学専攻 1054.5時間	物性・分子工学専攻 792.2時間
3	物質創成先端科学専攻 709時間	電子・物理工学専攻 713.5時間	物性・分子工学専攻 803.5時間	化学専攻 786時間

表5 平成22年度公開工作室利用実績詳細

利用者所属名	件数	利用時間
物質創成先端科学専攻	12	31.5時間
人間総合科学研究科(体育)	1	6時間
システム情報等支援室	1	3.25時間
計	14	40.75時間

表6 平成22年度公開工作室利用資格認定者詳細

所属名	学生
物理学類	2
情報学類	1
計	3

表7 平成22年度大学院授業「機械工作序論と実習」受講者数詳細

所属名	
物質創成先端科学専攻	2
電子・物理工学専攻	13
知能機能システム専攻	8
構造エネルギー工学専攻	3
生物資源科学専攻	1
計	27